

会議録

1 附属機関の名称

犬山市民展審査会

2 開催日時

令和6年9月20日（金） 午前10時から11時30分まで

3 開催場所

犬山市南部公民館 会議室2

4 出席した者の氏名

- (1) 委員 宮地瑛子（犬山市民展審査会（文芸の部）会長）、馬淵典子、岡田義彦、かわいふくみ、酒井とし子、飯田重樹、竹内浩
- (2) 執行機関 教育部文化推進課
星野課長補佐、中島統括主査、鈴木再任用職員

5 議題

第70回犬山市民展審査会（文芸の部）

- (1) 出品数の報告
- (2) 各賞の授与点数について
- (3) 市長賞・議長賞・教育委員会賞・文化協会賞・奨励賞・優秀賞について
- (4) 講評について

6 傍聴人の数

0人

7 内容

会長の選出 宮地瑛子委員を委員推薦により会長に決定

最初に事務局から議題（1）～（4）について資料に基づきまとめて説明

竹内委員：募集要項を見ると、各部門に必ず各賞が授与されるように思っている人たちがいるような気がするので、例えば「該当者がいない場合もある」などの表記があってもよいのではないか。

かわい委員：他のこうしたコンテストでも、あえて該当者がいない場合もあると表記をしていないものが多いと思う。応募者側でもそうした認識でいると思うので、特に表記は必要ないと思う。

飯田委員：部門ごとの応募数に応じて、各賞の授与数を決める方法はバランスが取れていて良いと思う。

竹内委員：同一出品者による各賞の重複受賞は可能か。

事務局：これまでは、できるだけ重ならないように確認をしてきたが、この審査会で方針

を決めるべき内容と判断する。

宮地会長：これまでの流れもあるので、重複は避ける方向性で良いと思う。

宮地会長：それでは、各賞の授与点数は事務局案のとおりで進めることとしてよろしいか。

全委員：異議なし

宮地会長：各賞の授与点数は事務局案のとおりで進めることとする。

これから各担当部門の審査に入っていただき、一般の部の4賞（市長賞・議長賞・教育委員会賞・文化協会賞）受賞作品候補の報告をお願いします。

ご報告いただいた各部門の受賞作品を重複受賞者の確認後、受賞者と決定してよろしいか。

全委員：異議なし

宮地会長：今月30日までに、受賞者の講評と自身の作品を事務局まで提出していただきたい。

（審査）